

活動報告

団体名	被災地 NGO 協働センター
活動名	武雄市および近隣地域の復興のためのネットワークと場作り活動
活動期間	2019/09/01～2019/12/23
活動の成果	<p>■おもやいボランティアセンターの設置・運営</p> <p>おもやいボランティアセンターを設置することで、社会福祉協議会の設置する災害ボランティアセンターだけでは支援が難しいような方々（例：店舗兼住宅）にも、支援を行うことができた。また、災害ボランティアセンターだけでは受け付けきれないボランティアの受け皿となり、多くのボランティアに参加してもらうことが可能となった。社会福祉協議会とは、何度も話し合いをしていたため、大きなトラブルもなく、民間のボランティアセンターで頼みやすいこと、社協のボランティアセンターに頼みやすいこと、という形で自然と役割分担ができていった。</p> <p>■個別訪問および個別的支援の実施</p> <p>個別訪問をすることによって、直接的に食事をお渡しするというだけでなく、例えば住宅の再建方法についての相談などにもつながったケースも多い。特に在宅にいる高齢の被災者には、行政からの情報や支援情報が届きにくいいため、戸別訪問を通して情報をお届けすることができた。</p> <p>■サロン等の実施</p> <p>公民館が被災して使えない地域もあり、センターの場所を使っただきながら、地域のサロン等も実施している。災害後に地域の人たちで集まる機会がなく、久しぶりにあったという声も多く見られた。</p> <p>■過去の被災地の取り組みを学ぶ勉強会の実施</p> <p>過去の取り組みを学ぶことで、これからのセンターで取り組んでいけないといけない課題がより明確になるとともに、復興へとフェーズが移り変わっていく中での、ボランティアの取り組みの重要性を再確認していただくことができた。参加者からは、力仕事だけだと思って遠慮していたけど、私でもできることがありそうだった、という声もあり、今後の支援活動へのイメージづくりにつながった。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回、寄付をいただいたことで被災者の方に直接お会いして支援をすることができました。ありがとうございます！</p>

(活動のようす)

